

くさのクローバー新聞

加齢性難聴（老年性難聴）と補聴器



悲しいですが、加齢や老化が原因でだんだんと聞こえが悪くなっています。耳に音は入つてくるけどはつきりと聞こえない、何と言っているか聞き取りづらいという症状（明瞭度の低下）ができます。老年性難聴とはわかりやすく申しますと残念ですが、若返りの薬がないのと同じように薬を飲めば聞こえが良くなるという薬は今の医学では存在しません。

また、手術をして良くなるところもあれば、年齢とともに少しづつ悪くなって行きます。半年に1回程度聴力検査をすると、今後の悪くなる速度の予想がつかやすい為、定期的な聴力検査をお勧めしています。

また、聞こえが悪いために日常生活に支障がでてお困りの場合は、じ興味が「じぎいましたら**補聴器**を試されると良いでしょう。聞こえが悪いことで自分も困りますし、家族が困るのもあります。ご家族の方と家族会議をされてから補聴器を購入するかどうかを考えみてください。補聴器は新聞などにのっている通信販売などからは購入されない方がいいと思います。なぜなら補聴器の調整などができないことが多いからです。

当院では**補聴器外来**を行っています。毎週火曜日の午後、金曜日の午前・午後に補聴器専門のスタッフが対応します。**完全予約制**になりますので、ご興味のある方は当院スタッフにお声かけください。

インフルエンザ予防接種についてのお知らせ



朝晩涼しくなり、過^ごしやすい気候となつてしましました。季節の変わり田ですので、カゼなどひかないよう体調管理には充分気をつけましょう！

さて、当院では今年も例年通り10月中にインフルエンザの予防接種を開始する予定です。

インフルエンザの流行は、12月から3月頃までといわれており、短期間で多くの人へ感染します。予防方法の一つとして流行期前のワクチン接種があります。あらかじめワクチンを接種することで、**感染後に発病する可能性を低減させ、インフルエンザにかかる場合の重症化防止に有効と報告されています！**

ワクチン接種後、**効果が出現するまでに2週間程度かかる**ため、流行期前にワクチン接種を終えることが望ましいと考えられます。13歳以上の方は1回接種、生後6ヶ月以上13歳未満のお子様は2～4週の間隔をおいて2回接種となります。

完全予約制で行っていますので、早めの予約をお勧めします。昨年から**インターネット予約**もできるようになりました。当院ホームページよりご利用いただけますので、ぜひご利用ください。

詳しい予約開始日が決まり次第、院内掲示やホームページにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

「不明な点があればスタッフまでお声かけ下さい。